⑹　共同企業体は、次の基準を満たす現場代理人、専任の監理技術者及びその他技術者をそれぞれ本工事に配置できること。
①　現場代理人　平成14年度以降に元請として完成・引渡しが完了した市街地での商業ビルの新築工事の現場代理人として又はこれと実質的に同等以上の経験を有する者であること。
②　監理技術者　平成14年度以降に元請として完成・引渡しが完了した上記⑸①に定める工事において、監理技術者、主任技術者又はこれと実質的に同等以上の技術者としての施工経験が１年以上あり、一級建築士又は一級建築施工管理技士の資格を有する者であること。また、監理技術者資格者証を有する者であること。
③　その他技術者　社団法人日本鉄道施設協会が発行する工事管理者（在来線）資格認定証を有する者であること。
⑺　本工事にかかる設計業務の受託者と資本関係若しくは人事関係がある建設業者でないこと。（詳細は入札説明書参照）
⑻　九州旅客鉄道株式会社又は大分ターミナルビル株式会社との工事請負契約に関し、現に履行遅滞となっている者でないこと。
⑼　本競争に参加する者に必要な資格の競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）、競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）並びに共同企業体競争参加願書、委任状、共同企業体協定書（以下「協定書等」という。）の提出期間の最終日から開札の時までの間に、九州旅客鉄道株式会社又は大分ターミナルビル株式会社から発注停止の処分を受けている者でないこと。（詳細は入札説明書参照）
⑽　申請書、資料及び協定書等に虚偽の記載をした者であると認められる者でないこと。
⑾　申請書、資料及び協定書等の提出期間の最終日から起算して１年前の日以降において正当な理由なく九州旅客鉄道株式会社又は大分ターミナルビル株式会社との工事請負契約を履行しなかった者でないこと。
⑿　共同企業体は、次の基準をすべて満たすこと。
①　共同企業体を構成しようとする者の間に資本関係若しくは人的関係がないこと。（詳細は入札説明書参照）
②　構成員の数は、２ないし３者とする。構成員の出資比率は、２者の場合30％以上、３者の場合は20％以上とする。代表者の出資比率は構成員中最大とすること。また、共同企業体の結成方式は自主結成とし、甲型とする。
③　本工事について、同一者が２以上の共同企業体の構成員となっていないこと。

４　総合評価に関する事項
⑴　入札の評価に関する項目等
①　ＶＥ（カテゴリー１）　設計図書に定める工事目的物の機能・性能等を全く低下させることなく、請負代金の削減を可能とする施工方法等に係る変更の提案
②　ＣＤ（カテゴリー２）　設計図書に定める工事目的物の機能・性能等を大幅に低下させることなく、請負代金の削減を可能とする設計図書等に係る変更の提案
⑵　総合評価の方法
①　技術提案の受付後、技術提案に関しヒアリングを行ったうえで、各々の提案項目について、当事業開発本部が評価基準に基づき掛率を決定して通知する。
②　入札参加者は、予め当事業開発本部が通知した掛率と、入札参加者が入札までに算出する削減額を乗じて評価額を算出する。ＶＥに関する評価額の総和を「ＶＥ評価額」、ＣＤに関する評価額の総和を「ＣＤ評価額」という。
③　入札参加者は、あらかじめＶＥ評価額を控除したうえで定めた入札価格により入札する。
④　入札参加者は、入札と同時にＣＤ評価額を提出する。入札価格からＣＤ評価額を控除したものを「評価価格」とする。
⑶　落札者の決定方法
①　入札参加者は、上記⑴及び⑵に基づき入札し、入札価格が基準価格の制限の範囲内である者のうち、上記⑵に基づき算定された評価価格が最も低い者を落札予定者とし、その者の入札書に添付された工事内訳書を審査のうえ妥当な場合に落札者に決定する。
②　①において、評価価格の最も低い者が２者以上あるときは、最低の入札価格を提示した者を落札予定者とする。なお、最低の入札価格を提示した者が複数者いる場合は、抽選により決定する。
③　全ての入札参加者の入札価格が基準価格の制限の範囲外だった場合、随意契約に移行する。この場合、評価価格が最も低い者を価格協議の第一順位者とし、以下、評価価格に応じて価格協議順位を決定する。

５　入札手続等
⑴　担当箇所　〒812―8566 福岡市博多区博多駅前３丁目25番21号　九州旅客鉄道株式会社　事業開発本部　企画部企画課　吉武　尚之　電話092―474―3306
⑵　入札説明書の交付期間、場所及び方法　期間は、平成24年12月11日から平成25年１月25日までの土曜日、日曜日、祝日及び年末年始休日（平成24年12月29日から平成25年１月３日まで）（以下、「休日等」という。）を除く毎日10時から16時まで。場所は上記５⑴に同じ。交付にあたっては20,000円を徴収する。
⑶　申請書、資料（技術提案書を含む）及び協定書等の提出期間、場所及び方法　期間は、平成24年12月11日から平成25年１月25日までの休日等を除く毎日10時から16時まで。場所は上記５⑴に同じ。方法は持参すること。
⑷　入札、開札の日時、場所及び入札書の提出方法　日時は、平成25年２月28日13時30分。場所は、九州旅客鉄道株式会社　６階会議室。方法は、持参又は郵送（ただし、配達証明郵便とし、上記５⑴の場所に平成25年２月27日16時必着）すること。

６　その他
⑴　手続において使用する言語及び通貨は日本語及び日本国通貨に限る。
⑵　入札保証金、契約保証金　免除
⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加資格のない者の行った入札、申請書、資料及び協定書等に虚偽の記載をした者の行った入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。
⑷　基準価格は、入札執行日から起算して10日前（休日を含む。）までに競争参加資格を有すると認めた者に通知する。
⑸　仕様書等は上記５⑴の場所で閲覧できる。
⑹　手続きにおける交渉の有無　無
⑺　契約書作成の要否　要
⑻　当該工事に直接関連する他の工事の請負契約を当該工事の請負契約の相手方との随意契約により締結する予定の有無　有
⑼　関連情報を入手するための照会窓口は、上記５⑴に同じ。
⑽　詳細は入札説明書による。

７　Summary
⑴　Official in charge of disbursement of the procuring entity : Seiichiro Watanabe, Vice President, Director General of Business Development Headquarters, Kyushu Railway Company
⑵　Classification of the services to be procured : No. 41
⑶　Subject of the contract : Construction Work of the Ooita Terminal Building (tentative name)
⑷　Time Limit for the submission of application forms and relevant documents for qualification : 4 : 00 p.m. on January 25, 2013
⑸　Time Limit for the submission of tenders : 1 : 30 p.m. on February 28, 2013 (for tenders submitted by mail, 4 : 00 p.m. on February 27, 2013)
⑹　Contact point for tender documentation : Naoyuki Yoshitake Planning Division of Planning Department, Business Development Headquarters, Kyushu Railway Company, 3―25―21, Hakataekimae, Hakata-ku, Fukuoka, 812―8566 Japan, TEL : 092―474―3306

入札公告（建設工事）の訂正

平成 24 年 12 月 11 日
東日本高速道路株式会社　関東支社
支社長　遠藤　元一

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　13
１　掲載日　平成24年11月30日（号外政府調達第229号）
２　訂正内容　53ページ４段目　２⑵の冒頭、「橋上部工工事において」を「鋼橋上部工工事において」に訂正します。